

石油連盟 2003年（平成15年）10大ニュース

1. エネルギー基本計画 閣議決定

「脱石油」政策の見直し、石油火力の新設解禁

2. 温暖化対策税（案）阻止に向けて経済界総決起

本末転倒税に対して、真っ向反論

3. 製油所・油槽所トラブル相次ぐ

信頼回復に向けてコンプライアンスと安全操業の徹底

4. イラク戦争勃発

需給の混乱なく石油安定供給、底固い原油価格推移

5. 低硫黄軽油（50ppm）の供給開始

国の規制より1年9ヶ月早い取り組み

サルファーフリー燃料も2005年から一部供給開始

6. 品質確保法の改正（含酸素濃度規制など）

高濃度アルコール燃料の販売禁止、バイオエタノール問題浮上

7. 原発トラブル等への弾力的供給の継続

原発停止の半分以上を石油がカバー

I P Pの運転（新日石、コスモ、東亜、九石）

遊休設備の臨時再稼動

8. 「石連週報」の運用開始

透明・公正な情報提供開始

9. 需給適正化に向けて設備能力削減

1999年3月末（過去10年間のピーク） 5,380千B D

2003年3月末 4,980千B D

2004年3月末（見込み） 4,800千B D

10. 石油連盟会長交代と新体制発足

政策提言機能を強化

以上